

○会議の開催日程は広く住民へ告知します。

○会議は、原則公開とします。

- ・傍聴人受付簿に氏名・住所・電話番号の記入を求めます。
- ・傍聴人心得あり

○会議資料及び議事録は、与謝野町ホームページで原則公開するとともに、広報誌、与謝野町有線テレビを活用した情報提供に努めます。

○委員以外の多様な方々による対話の機会を設け、そこでの意見も参考とする。

【ご提案】

①誰でも参加可能な「よさの地域デザイン会議（ステージ2）」をテーマごとに複数回開催。委員、町職員も参画し、対話により多彩なアイデアや提案を出し合い、対話の内容を参加した委員が委員会へ持ち帰る。

②インターネット上で常時、参加者が対話できるよさのみらいトーク（町民参加型合意形成プラットフォーム）の活用する。<https://yosano.makeour.city/>

【対話の機会の事例】

よさのみらい会議 スケジュール

7/24 sun

知遊館 あじさいホール

テーマ

**私の幸せ
まちの幸せ**

参加者

- ・ まちづくりに関心が高い人(まちづくり団体)

8/28 sun

知遊館 あじさいホール

テーマ

**子育て
・教育**

参加者

- ・ 子育て世代
- ・ 子育て関連団体

9/25 sun

知遊館 あじさいホール

テーマ

**仕事・交流
・つながり**

参加者

- ・ 若手経営者
- ・ 関係人口
- ・ まちづくり団体

よさのみらいトーク



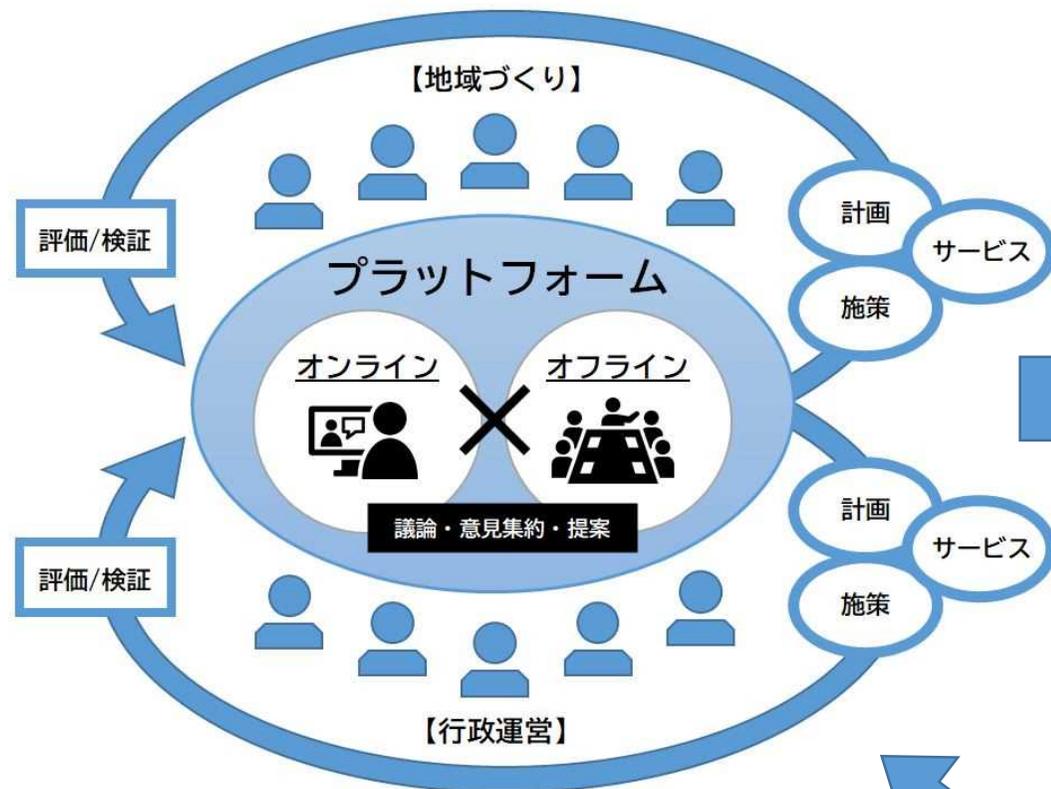
<https://yosano.makeourcity/>

よさのみらいトークは、与謝野町公式のSNS（ソーシャルネットワークワーキングサービス）です。

与謝野町では、このサービスの運用を通して、時間や場所にとらわれず、与謝野町に住む人や出身者、応援してくれる人など、多様な住民のみなさんが、地域づくりやまちづくりについて、合意形成を図りながらオープンに議論できる環境づくりを進めています。

また、非公開スペースでの議論もできることから、地域団体や住民参画の審議会での活用、出身者によるコミュニティづくりといった活用も想定しています。

なお、よさのみらいトークはデジタルプラットフォームですが、デジタルが苦手な方にも配慮し、オンラインで完結することなく、オフラインでの議論も融合しながら議論が見える化して合意形成を図っていく運用をイメージしています。



★ポイント

施策立案過程の可視化

目的

町民参加型の
まちづくりを推進



今後のスケジュール（案）

令和4年9月改正

※目安であり、議論の状況に応じて柔軟に対応

	令和4年度							令和5年度	
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
与謝野町公共施設等マネジメント推進委員会	● 第1回	● 第2回	● 第3回	● 第4回	● 第5回	● 第6回	● 第7回		
	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> ① 概ね20年後の公共サービスのあるべき姿及びそれを実現するための公共施設のあるべき姿（配置、量等）について ② あるべき姿を実現する公共施設の配置のロードマップについて </div>								
住民参画	 <p>対話</p>								
	 <p>よさの地域デザイン会議（ステージ2）</p>								
	 <p>よさのみらいトーク（町民参加型合意形成プラットフォーム）</p>								
広報	 <p>与謝野町有線テレビ・与謝野町ホームページ・広報よさの</p>								
議会等	● 9月定例会			● 12月定例会			● 3月定例会		